

## 社員と家族でななうら干潟の「がた踏み」を体験 日本管財環境サービスが「GATA-FUMI in KASHIMA 2026」を開催 ～下水処理と干潟の自然から、地域の環境を守る意義を再認識～

日本管財ホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：福田 慎太郎、以下「当社」）のグループ会社で、環境施設管理事業を行う株式会社日本管財環境サービス（本社：大阪府大阪市、代表取締役：若松 雅弘）は、2026年9月25日（金）に佐賀県鹿島市と連携し、環境活動「GATA-FUMI in KASHIMA 2026」を開催しました。

本活動は、豊かな生態系を育む自然共生サイト「ななうら干潟」\*を守り、未来の世代へつないでいくことを目的としたものです。当日は、干潟の役割を学ぶ環境学習や、干潟の土壤に酸素を送り込む「がた踏み」体験などを行いました。



\*佐賀県鹿島市の「ななうら 干潟とメダカの里」は、令和7年9月16日に国の「自然共生サイト」に認定され、希少種を含む256種の動植物が確認されている、生物多様性豊かな地域です。

### プログラム内容と当日の様子

当日は、日本管財環境サービスが運転管理業務を受託している「鹿島市浄化センター」を見学したあと、鹿島市職員と事業所長による環境学習で、水がきれいになる仕組みなどを学び、最後には、実際に干潟へ入り、「がた踏み」体験を行いました。

がた踏みは、干潟の泥を足で柔らかくして土壤に酸素を送り込むことで、生きものが暮らしやすい環境づくりにつながる活動です。今回の活動は、社員とその家族、計28名が参加し、参加した社員にとっては、この活動を通じて、下水を浄化して水環境を守る日頃の仕事が、地域の自然を守ることに繋がっていることを再認識する機会となりました。



環境学習の様子



干潟説明の様子

### 参加者アンケート&担当者コメント

#### 参加者アンケート

「参加した感想を教えてください」（※一部抜粋）  
＜保護者より＞

☐ 子どもにも分かりやすい実験などを計画して頂き、楽しい時間となったようで、私自身も勉強になりました。家族で貴重な体験が出来ました。

＜社員より＞

- ☐ 干潟の歴史や生態を学び、水環境を守ることの重要性を再確認した。  
☐ 家族に、職場を見せることができ今後の仕事の励みになりました。

#### イベント担当者コメント

社員だけでなく、その家族にも私たちの仕事や地域の自然を知ってもらいたいと考え、今回の活動を企画しました。泥だらけになりながら肌で自然を感じる体験は、日々施設で働いているだけではなかなか得られないものです。参加者の皆さんの笑顔を見て、この取り組みを継続していきたいと強く感じました。

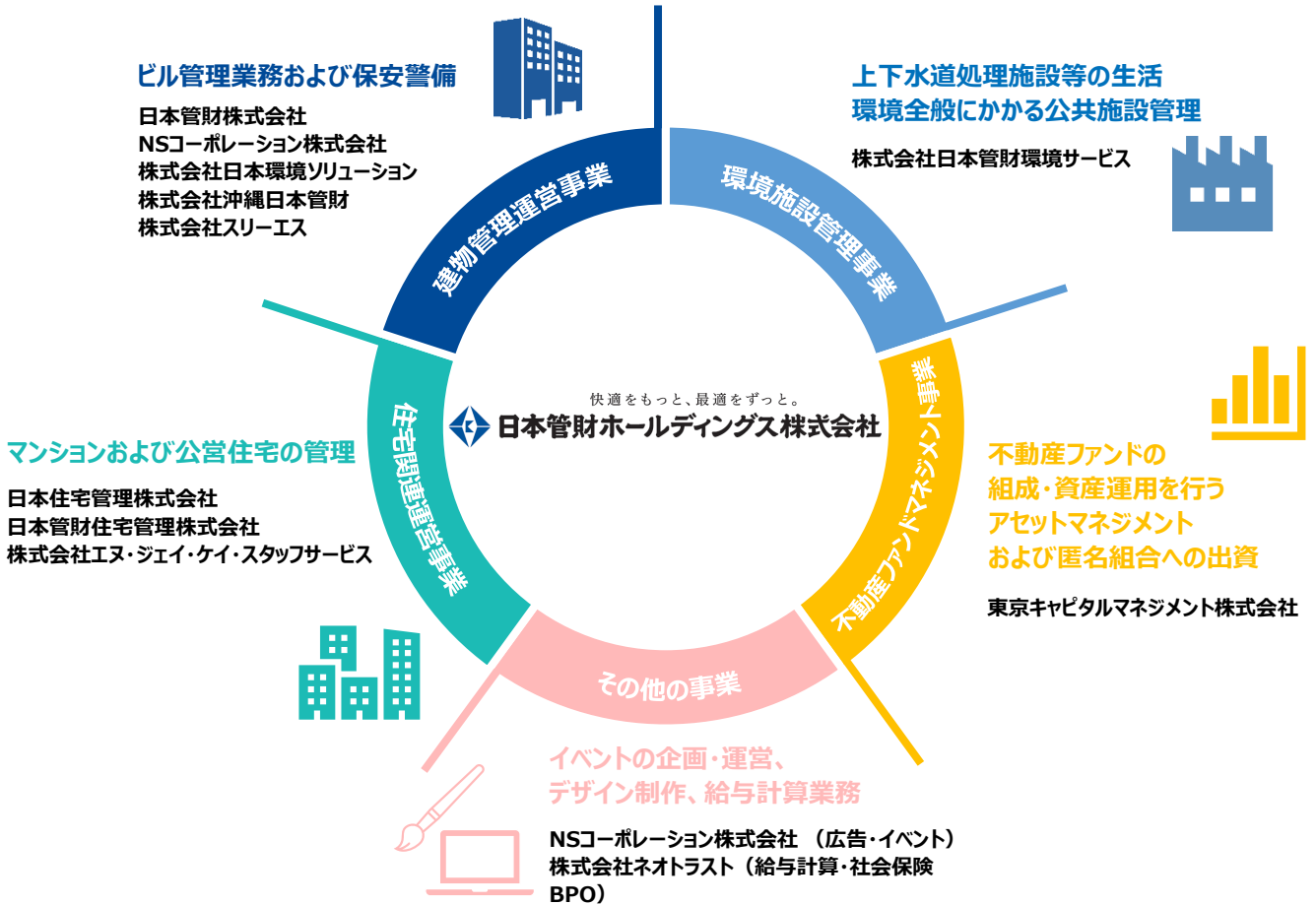


## 日本管財ホールディングス株式会社

### 日本管財グループについて

日本管財グループは1965年に設立し、現在は国内および海外で建物管理運営事業、環境施設管理事業、住宅関連運営事業、不動産ファンドマネジメント事業等を展開しています。独立系であることを強みに、オフィスビル、商業施設、ホテル、教育機関、公共施設等、幅広い用途に携わっています。

日本管財ホールディングス株式会社は持株会社として2023年に設立し、グループ経営機能に特化しています。



### 会社概要

社 名 : 日本管財ホールディングス株式会社  
所在地 : 東京都中央区日本橋2丁目1番10号  
設 立 : 2023年4月3日  
代表者 : 代表取締役社長 福田 慎太郎  
資本金 : 3,000百万円  
事業内容 : オフィスビル、集合住宅、環境施設等の管理運営事業や不動産ファンドマネジメント事業等を営むグループ会社の経営管理およびこれに附帯又は関連する業務  
U R L : <https://www.nkanzaihd.co.jp/>